

## 伝わる設計図を描くためのコツ習得のための

# ブロック図で考えるシステム設計と回路設計

LIVE配信  
アーカイブ配信  
7日間視聴可能

★日時：2026年2月4日（水）13:00～16:00

★会場：WEB受講のみ（Zoomシステム）

※LIVE配信／アーカイブ配信（7日間視聴可能）

★受講料：1名 38,500円（消費税込）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名33,000円

★受講資料：PDF資料（受講料に含む）

ブロック図は“描く”ものではなく、“伝える”ための設計ツールです。機能連携・信号の流れ・構成意図を正確に可視化することで、上流から下流まで一貫した設計思想を共有できます。配置・表記・階層化の実践テクニックを通じて、相手に伝わるブロック図の描き方を解説します。回路設計・システム設計双方の視点から、設計精度とチーム連携力を高める実践スキルを習得できます！！

【講師の言葉】 普段の開発設計業務の中で必要となり書いているブロック図。しかし、「何度も手を入れているのに伝わらない、解ってもらえない」「必要な情報はすべて入れているはずなのにQ&Aが大変」と言うような事が起きてはいませんでしょうか。

電子回路システムで用いるブロック図はビジネス技術イラストとは異なり、解りやすさだけではなく、接続関係や機能連携と言った全体像も同時に表す役割も必要となってきます。このため、配置などの描き方と表記の両方について意識することが重要になります。

今まで様々なプロジェクトにおいて設計検討ツールとしてだけでなく、社内外との連携ツールとしてもブロック図を活用して業務を行ってきた経験から、相手に自分の設計意図をきちんと伝える手段としてのブロック図には抑えるべき基本がいくつかあると思います。ブロック図は作成する人の個性が出ます。プロジェクトや目的によっても構成が異なるため、正解と言うものはありません。ですが、より解りやすく意図を伝える描き方、と言うものはあるのではないでしょうか。

回路設計を主体にされている皆さんだけでなく、システム全体を見渡す必要のある方にもお役に立てると思いますので、参考にしていただければ幸いです。

【受講形式】WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

【予備知識】特に必要ありません。

【受講対象】・若手～中堅電子回路技術者 ・システム全体を見渡したいと思っている方  
・社外との技術連携を担われている方

【習得知識】1) 設計意図を正確に伝えるノウハウ  
2) 上流設計から実設計へ、モジュール化分割ノウハウ  
3) プロジェクト進行の可視化ノウハウ

## 【講師】 神上コーポレーション株式会社 顧問 多胡 隆司 先生

株式会社Liberaware 開発部 マネージャ、ソニー株式会社ディスプレイ事業部、ライフサイエンス事業部など

### 0.会社紹介、講師紹介

#### 1.ブロック図の基本

- 「ただの箱絵」から卒業！ブロック図の本当の役割
- 電子回路システムにおけるブロック図、3つの重要性（全体像、機能連携、接続）
- ビジネスイラストとは違う「伝える、伝わるための必須条件」を学ぶ

#### 2.活用するためのブロック図

意図を正しく伝えるための実践テクニック編

##### 2-1. ブロックのサイズと配置の重要性

一目で解る配置術；機能の重要度や情報（信号）の流れが  
解りやすくなる配置とは

##### 2-2. 伝わるブロック図の表記方法

・「迷わない」ネーミング；  
機能や接続関係を明確にするための表記とは  
・情報と表示のバランス；必要な情報を過不足なく書き込む方法

##### 2-3. 複雑なシステムを整理する階層構成

巨大なシステムの整理術；  
システムを小さなカタマリ（モジュール）に分割する考え方

##### 2-4. 効果的な「書き直し」と「見直し」の考え方とチェックポイント

改善点を見つけるために；「書き直し」のポイントとタイミング

### 3.システム設計、回路設計での活用

ブロック図を設計や会議で「武器」として使う応用編

#### 3-1. 検討ツールとしての活用（上流設計での活用）

- 「Envisioning Tool（構想ツール）」としての具体的な活用法
- 設計が始まる前に「何が必要か？どう分けるか？」を明確にするツールとして

#### 3-2. プロジェクト進行ツールとしての活用

- 進捗とボトルネックを可視化；  
開発全体の状況をブロック図で俯瞰、手戻りを減らすツールとしての活用法
- 連系ミスをゼロに！；  
ソフトウェアチームとハードウェアチームの連携をスムーズにするための活用法

### 質疑・応答

講義中、都度質問にお答えします。

### ◆セミナーお申込要領

- 整社ホームページの申込欄又は、E-mailかFAXにてお申し込みください。
- 受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。
- 開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

### ◆申込書：2026年2月4日：セミナー

会社名： 部署名：

住所：

TEL： FAX：

氏名：

Email：

### ◆申込先



株式会社TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138 FAX: 03-6435-3685

Email: [th@thplan.com](mailto:th@thplan.com)

URL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画



サイト内  
キーワード検索

0204  
(開催日)